年頭所感

『凡事徹底』「あたりまえ」のことを「あたりまえ」に徹底して行う

協同組合日本マッチラテラル
理事長　大西　王

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年一年を振り返ってみますと、企業のコンプライアンス違反の事件が多くありました。なかでも食品関連においては、年明けの不二家以降次々に報道されております。これらのほとんどが内部告発による発覚であり、今もなお関係省庁では内部告発の電話が鳴り止まないと聞いております。

こういった事件の根本的原因を考えてみますと、企業活動において「法令を守る」「規則を守る」「企業倫理・社会規範を守る」といったごくごく『あたりまえ』のことがおろそかになり、利益優先・お客様軽視に傾いてしまったのではないでしょうか。我々も今一度、お客様優先の気持ちを新たにし、『あたりまえ』のことを『あたりまえ』に徹底して行うことを、新年より初心に戻り、再確認をしたいと思います。

さて、今年は東京オリンピックから44年が経過し、北京でオリンピックが開催されます。日本ではオリンピック景気は会期終了とともに減速しましたが、中国のオリンピック景気が果してどれだけ継続するのか注目しております。

一方では、中国からの輸入量がますます増加し、原材料の高騰が止まりません。国内のあらゆる業界で、値上げに踏み切るか、まだまだ我慢すべきかの岐路に差し掛かっているのではないでしょうか。わたくしどもも適正な価格のため、今年は決断すべき一年ではないかと思われます。『あたりまえ』ではありますが、まずはコストダウン・品質第一・お客様優先等、企業としてのあるべき姿を守りきったうえで、皆様とともに準備をしていきたいと考えます。

皆様方のご健康とご繁栄をお祈り申し上げて、新年のご挨拶といたします。